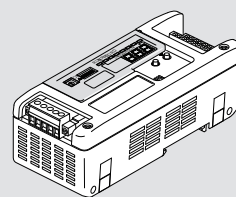


## AnyWire DB A40シリーズ D/Aコンバータ

### A42PW-J□□□

1/4000分解 逐次変換  
12bitバイナリデータ型  
D/Aコンバータ



全4重  
DualBus

このAnyWire System Products Guideは個別製品について記載しています。内容をお読みのうえご理解ください。  
AnyWire DBシリーズ全体の取扱いについてはAnyWire DBシリーズテクニカルマニュアルをご参照ください。

## 【安全上のご注意】

安全にお使いいただくため、次のような記号と表示で注意事項を示していますので必ず守ってください。



**警告** この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



**注意** この表示は、取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容です。



- システム安全性の考慮  
本システムは、一般産業用であり安全確保を目的とする機器や事故防止システムなど、より高い安全性が要求される用途に対して適切な機能を持つものではありません。
- 設置や交換作業の前には必ずシステムの電源を切ってください。



- システム電源  
DC24V安定化電源を使ってください。安定電源でない電源の使用はシステムの誤作動の原因となります。
- 高圧線、動力線との分離  
**AnyWire DB A40シリーズ**は高いノイズマージンを有していますが、伝送ラインや入出力ケーブルと高圧線や動力線とは離してください。
- コネクタ接続、端子接続  
・コネクタ、接続ケーブルに負荷が掛かったり外れたりしないよう、ケーブル長さ、ケーブル固定方法などに配慮してください。  
・コネクタ内部、また端子台には金属くずなどが混入しないよう注意してください。  
・金属くずによる短絡、誤配線は機器に損傷を与えます。
- 機器に外部からのストレスが加わる様な設置は避けてください。故障の原因となります。
- 伝送ラインが動作している時に、伝送ラインとスレーブユニットの接続を切断したり再接続したりしないでください。誤作動の原因となります。
- AnyWire DB A40シリーズは下記事項に定められた仕様や条件の範囲内で使用してください。

## 【特 長】

- ・AnyWire DB A40シリーズに対応しています。
- ・ワード動作(16点単位更新)です。
- ・分解能1/4000(12bitバイナリデータ)、逐次変換型のD/Aコンバータです。

## 【型 式】

### ワード動作

| 型 式        | 仕 様               | チャンネル数 |
|------------|-------------------|--------|
| A42PW-J8A1 | 電 流 出 力<br>4-20mA | 8      |
| A42PW-J4A1 |                   | 4      |
| A42PW-J8A2 |                   | 8      |
| A42PW-J4A2 |                   | 4      |
| A42PW-J8V1 | 電 圧 出 力<br>1-5V   | 8      |
| A42PW-J4V1 |                   | 4      |
| A42PW-J8V2 |                   | 8      |
| A42PW-J4V2 |                   | 4      |
| A42PW-J8V3 |                   | 8      |
| A42PW-J4V3 |                   | 4      |
|            |                   | 8      |
|            |                   | 4      |

## 【保証について】

### ■保証期間

納入品の保証期間は、ご注文主のご指定場所に納入後1箇年とします。

### ■保証範囲

上記保証期間中に、本取扱説明書にしたがった製品仕様範囲内の正常な使用状態で故障が生じた場合は、その機器の故障部分の交換または修理を無償で行ないます。ただし、つぎに該当する場合は、この保証範囲から除外させていただきます。

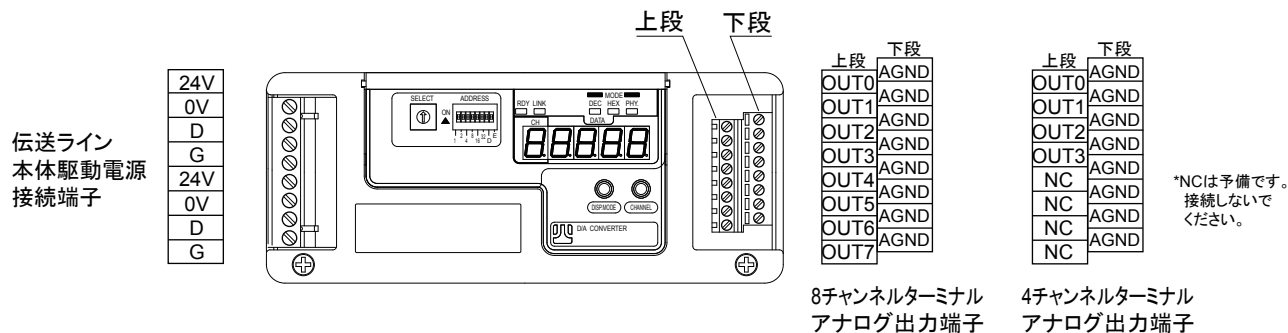
- (1) 需要者側の不適当な取り扱い、ならびに使用による場合。
- (2) 故障の原因が納入品以外の事由による場合。
- (3) 納入者以外の改造、または修理による場合。
- (4) その他、天災、災害などで、納入者側の責にあらざる場合。

ここでいう保証は納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。

### ■有償修理

保証期間後の調査、修理はすべて有償となります。また保証期間中においても、上記保証範囲外の理由による故障修理、故障原因調査は有償にてお受けいたします。

## 【端子配列】



\* 端子名OUTは文中のCH、及びターミナル表示CHに対応します。

## 【接続例】

### ●電源ライン

**AnyWire DB A40**シリーズは伝送ライン、電源ラインを一括で敷設することが可能です。ただし**AnyWire**以外には使用しない専用電源を設けてください。  
図は一括電源供給の場合を示しています。  
必要電流と距離による電圧降下が想定される時はローカル電源供給にしてください。

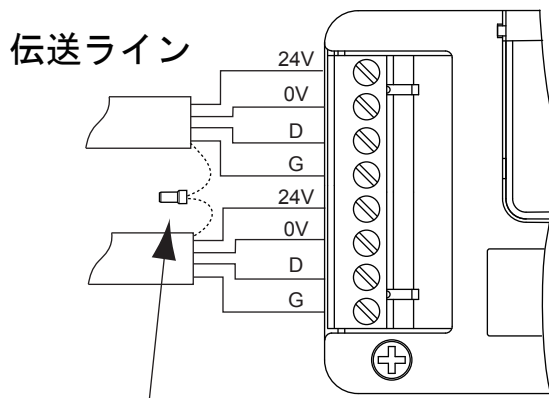
### ●伝送ライン

D,Gラインは市販のキャブタイヤケーブルが使用できます。  
シールドケーブルご使用の場合、シールドラインは外部中継し1点アースで接続してください。  
伝送ラインの最遠端にターミネータAT4を接続してください。  
AT4はA40シリーズで設定する伝送速度に対し共通に使用できます。  
伝送ラインが分岐する場合は、**AnyWire DB**テクニカルマニュアルをご覧ください。

### ●接続台数

マスタユニット1台に対し本ターミナルは128台まで接続できます。(ただし最大点数以内に限りです。)

### 伝送ライン



注意

### ●伝送ライン

伝送ラインのD,Gは正しく接続してください。D,Gはそれぞれ内部でつながっています。  
伝送ラインは 200m迄 VCTF 公称断面積0.75mm<sup>2</sup> 以上、または専用フラットケーブル(FK4-075-100)VCTF 公称断面積0.75mm<sup>2</sup> 200m以上は VCTF VCTF 公称断面積 0.9mm<sup>2</sup> 以上のケーブルをご使用ください。  
伝送障害の原因となります。

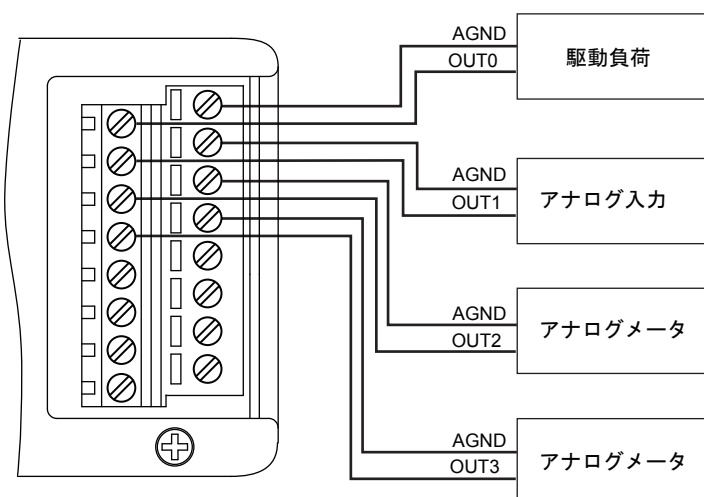
### ●ユニット電源ライン

24V、0Vはそれぞれ内部でつながっています。許容通過電流は2Amax.です。

### ●伝送ライン敷設

伝送ラインには高圧線や動力線を近付けないでください。  
伝送用ケーブルは**AnyWire DB A40**シリーズ 1系統 1本として、2系統以上まとめないでください。  
いずれも誤動作の原因となります。

### アナログ接続端子



注意

### ●AGND

AGND間は内部でつながっています。  
AGND側レベルの異なるアナログ入力回路を接続すると、チャンネル間で干渉が発生し正しいデータを出力できない場合がありますのでご注意ください。

### ●絶縁

本アナログ出力端子は絶縁されていません。本体回路GNDとAGNDは共通になっています。

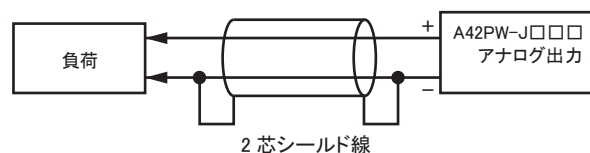
### ●アナログ出力

電圧出力端子は短絡しないでください。破損する恐れがあります。  
電流出力の接続インピーダンスは、250Ω (±10%)です。  
D,G断線発生時は、直前の出力状態を保持します。

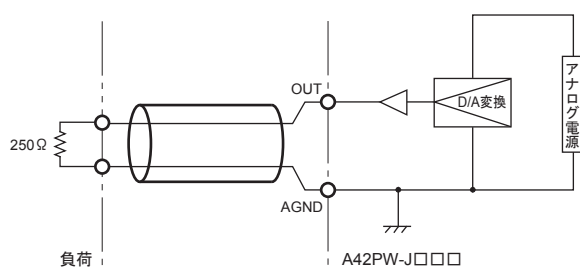
## 【アナログ負荷接続に関する注意点】

1. 強い高周波を発生する機器や、サージ、ノイズを発生させる機器がある場合には、発生源にサージアブソーバやノイズフィルタを挿入し、できるだけ離して設置してください。
2. 誘導ノイズの重量を防止するため、ターミナルに接続のアナログ線は、高電圧、大電流の動力線と分離するか、配線ダクトを分ける、アナログ線にシールド線を使うなどして敷設してください。並行配線、多芯ケーブルによる同一配線はしないでください。

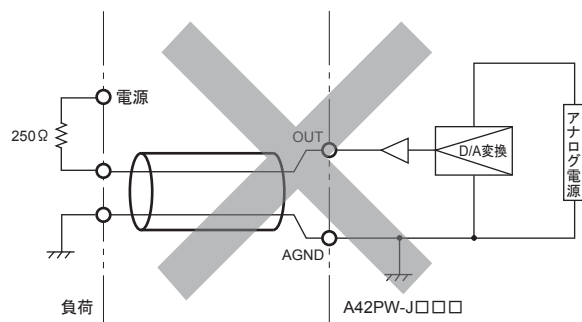
### ■シールド線使用の例



3. A42PW-J□□□のアナログ出力チャンネル間是非絶縁です。  
各チャンネル間で絶縁する必要がある場合には、アイソレーションアンプで絶縁してください。
4. アナログ負荷に対する許容接続インピーダンスを守ってください。(P5を参照してください)  
マッチングが取れないと、所定の特性が出なくなります。
5. アナログ出力が接続できるのは、図のようなソース接続です。



シンク接続はできません。



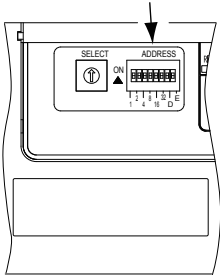
【アドレス設定】

- ・アドレス番号はコントローラの入出力アドレスマップとの対応をとるためのものです。  
ターミナルのアドレス設定スイッチで設定された番号は、そのターミナルの先頭の入出力アドレスを示し、その番号以降ターミナルのワード点数分が連続して各点のアドレスとして割り付きます。  
このターミナルでは1ワード単位でのデータ照合、更新を行ないます。
- ・1ワード(16点)単位の設定ができます。
- ・スイッチD, Eは伝送速度の設定用です。

注意

マスタユニットの伝送速度とスレーブユニットの伝送速度は必ず合わせてください。  
異なると伝送障害の原因となります。

アドレス設定スイッチ  
アドレス設定スイッチはカバーの下にあります。  
レバーを上向きに倒すとONです。



設定例(8チャンネルユニットの場合)

| ワード<br>アドレス | スイッチの設定 |   |   |   |    |    |
|-------------|---------|---|---|---|----|----|
|             | 1       | 2 | 4 | 8 | 16 | 32 |
| 0           |         |   |   |   |    |    |
| :           | :       | : | : | : | :  | :  |
| 6           |         | ○ | ○ |   |    |    |
| :           | :       | : | : | : | :  | :  |
| 56          |         |   |   | ○ | ○  | ○  |

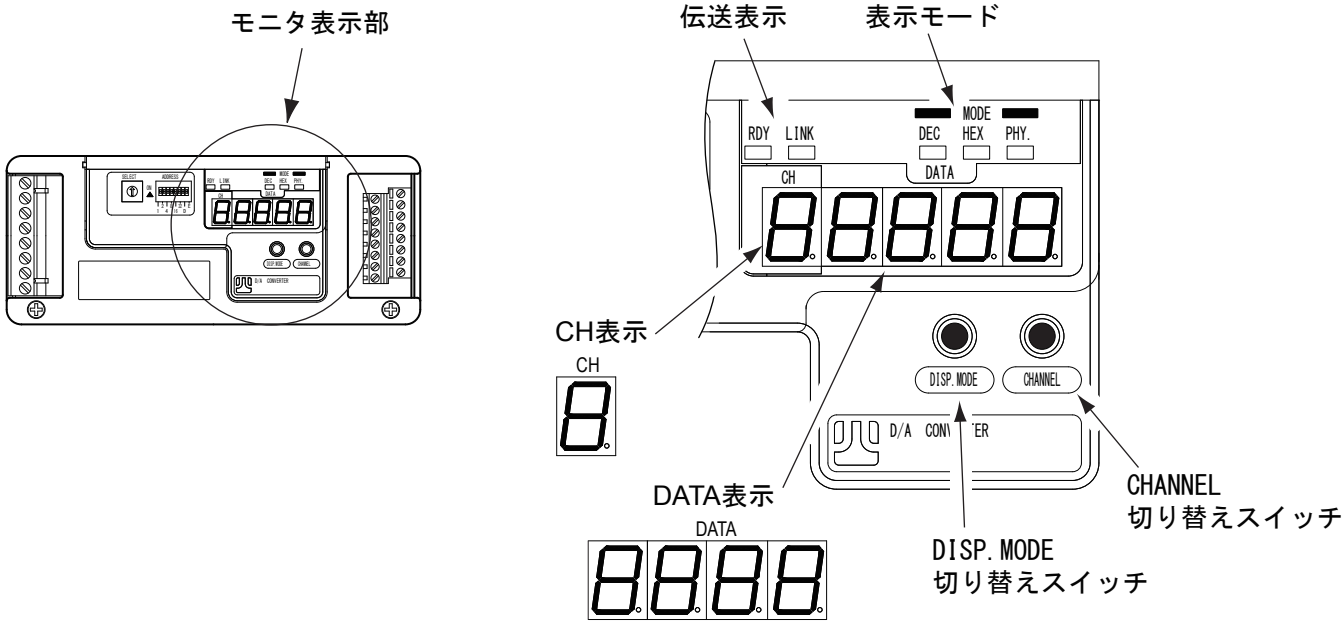
\*自ユニット点数を含め最大伝送点数を超えない様に設定してください。

SPEED (速度設定)

| D | E | 速度      | 伝送距離 |
|---|---|---------|------|
|   |   | 7.8kHz  | 1km  |
|   | ○ | 15.6kHz | 500m |
| ○ |   | 31.3kHz | 200m |
| ○ | ○ | 62.5kHz | 100m |

○印はON、無印はOFFの設定

【モニタ表示】



モニタ表示

- ・本機にはモニタ機能があります。
- ・RDYとLINKのランプは下の表のようにシステム状態の表示を行ないます。
- ・正常表示以外の場合は直ちに電源を切り、その原因を取り除いてから、安全を確認の上、再投入してください。
- ・CH表示部は、CANNEL切り替えスイッチによって選択されたCHが表示されます。
- ・DATA表示部は、選択したCHが取り込んでいるアナログデータ値を表示します。表示形態は、DISP.MODEによって選択したデータ形式により表されます。
- ・DISP.MODE切り替えスイッチは、DATA表示部に表示するデータの形式を選択するスイッチです。押す毎に DEC → HEX → PHY.の順で切り替わります。選択された状態は、MODE表示に表示されます。

| 表示灯      | 表示状態    | モニタ内容  |
|----------|---------|--------|
| RDY (橙)  | 点灯      | 電源供給正常 |
|          | 消灯      | 電源断    |
| LINK (橙) | 点滅 ○●○● | 伝送信号受信 |
|          | 点灯      | 伝送異常   |

○ 点灯    ● 消灯

DISP.MODE

| 表示形式 | DEC  | 10進数表示 |
|------|------|--------|
|      | HEX  | 16進数表示 |
|      | PHY. | 物理量表示  |

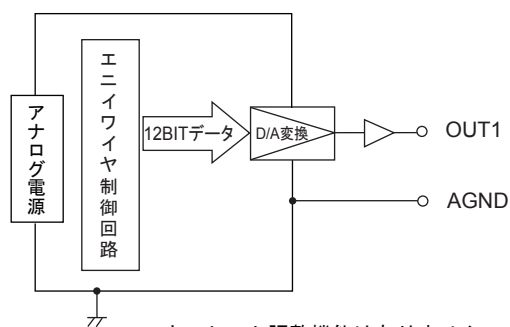
## 【出力回路構成】

### <電流出力>

出力レンジ： 4~20mA, 0~20mA  
 接続許容入力インピーダンス： 250Ω以下  
 出力点数： 4/8  
 精度： 0.3% F.S. (25℃)  
 0.5% F.S. (0~50℃)  
 \* 0~20mA (A2) 仕様の場合、0~4mA間  
 では精度0.7% F.S (0~50℃) となります。  
 分解能： 12ビット 1/4000バイナリ

### <電圧出力>

出力レンジ： 0~10V, 1~5V, 0~5V  
 接続許容入力インピーダンス： 10kΩ以上  
 出力点数： 4/8  
 精度： 0.3% F.S. (25℃)  
 0.5% F.S. (0~50℃)  
 分解能： 12ビット 1/4000バイナリ

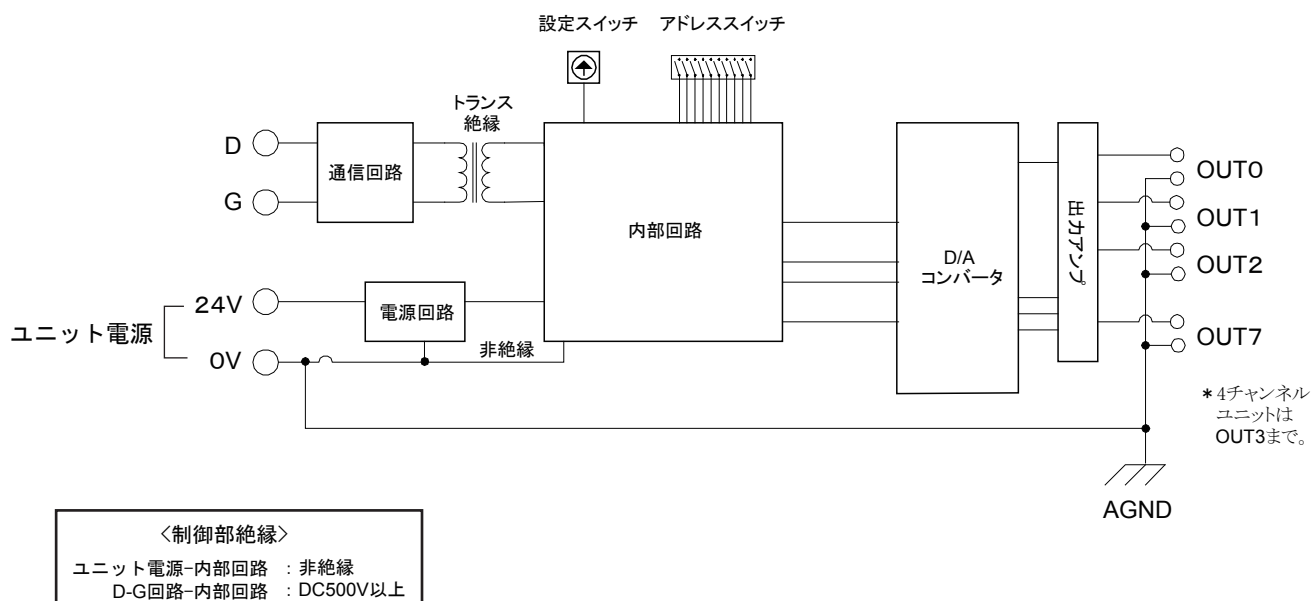


\* オフセット調整機能はありません。

### <アナログ部>

アナログ出力-ユニット電源：非絶縁  
 アナログ出力-各チャンネル：非絶縁

## 【内部構成】



### <制御部絶縁>

ユニット電源-内部回路：非絶縁  
 D-G回路-内部回路：DC500V以上

【データ構成】

1チャンネル当たりのデータ構成を示します。  
データの制御は **Word-Bus** を使用します。動作モード設定によりデータブロックの構成が変わります。

|                   |                |           |      |      |                       |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|-------------------|----------------|-----------|------|------|-----------------------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 8チャンネル仕様<br>設定0~4 | データブロック (1ワード) |           |      |      |                       |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|                   | 15             | 14        | 13   | 12   | 11                    | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 0 |
|                   | STRB           | SEL2      | SEL1 | SEL0 | MSB                   |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 4チャンネル仕様<br>設定0~3 | ストローブ          | チャンネルセレクト |      |      | 変換データ (12bit バイナリデータ) |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |

|                 |                |      |      |    |                       |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|-----------------|----------------|------|------|----|-----------------------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 8チャンネル仕様<br>設定5 | データブロック (1ワード) |      |      |    |                       |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|                 | 15             | 14   | 13   | 12 | 11                    | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 0 |
|                 | SEL2           | SEL1 | SEL0 | 予備 | MSB                   |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 4チャンネル仕様<br>設定4 | チャンネルセレクト      |      |      | 0  | 変換データ (12bit バイナリデータ) |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |

- ・ **変換データ** : アドレス設定スイッチで設定された先頭アドレスから12bitとなります。
- ・ **SEL0~2** : 次に続くバイナリデータがどのチャンネルのデータであるかを示します。  
各チャンネルは表の通りになります。  
SELECTスイッチ **設定値4** (4チャンネル仕様は **設定値3**) の場合は使用しません。全てOFFにしておいてください。

**注意**

●チャンネルセレクト、STRB  
各データブロックでは、必ず指定するチャンネルのデータと共にチャンネルセレクト値を代入してください。  
ラッチしたデータを書き込みSTRBを変化させると確実です。

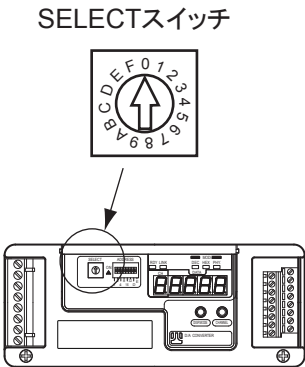
|     | SEL2 | SEL1 | SEL0 |
|-----|------|------|------|
| CH0 | OFF  | OFF  | OFF  |
| CH1 | OFF  | OFF  | ON   |
| CH2 | OFF  | ON   | OFF  |
| CH3 | OFF  | ON   | ON   |
| CH4 | ON   | OFF  | OFF  |
| CH5 | ON   | OFF  | ON   |
| CH6 | ON   | ON   | OFF  |
| CH7 | ON   | ON   | ON   |

- ・ **STRB** : 各チャンネルのD/A変換データは、**Word-Bus**から取り込まれます。  
データを書き込んだ後STRBを変化させるとA42PW側で変換データが確定し出力されます。  
各チャンネルにおいて、A42PW側から出力されているデータは、次にSTRBを変化させるまで更新されません。  
SELECTスイッチ **設定値4** (4チャンネル仕様は **設定値3**) の場合は使用しません。OFFにしておいてください。

【動作モード選択】

本コンバータでは、各チャンネルのデータブロックを送出する方法を4通り選択できます。これにより**Word-Bus**への占有ワード数を変える事ができます。占有ワード数を節約し、接続コンバータ数を増やしたい場合に有効です。  
設定は本体のSELECTスイッチにて行います。

SELECTスイッチによるデータ処理方法



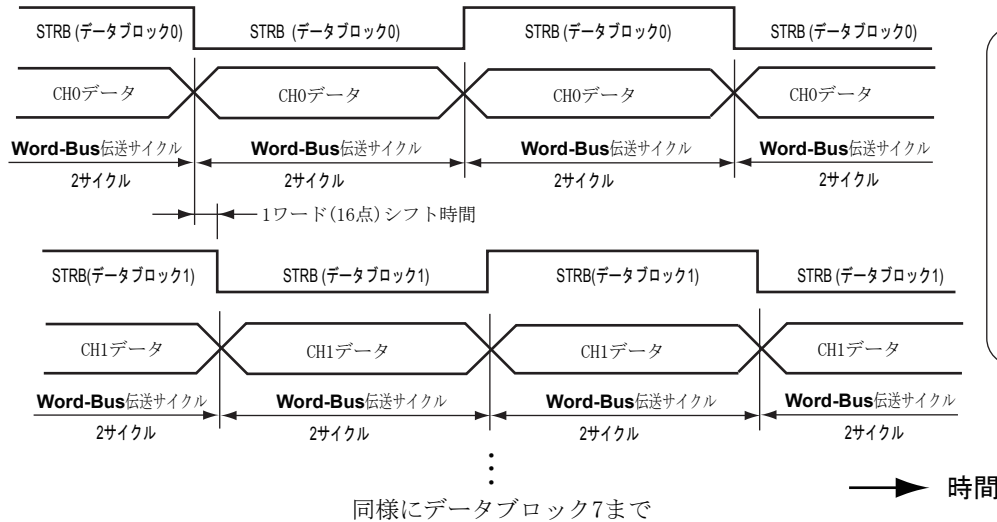
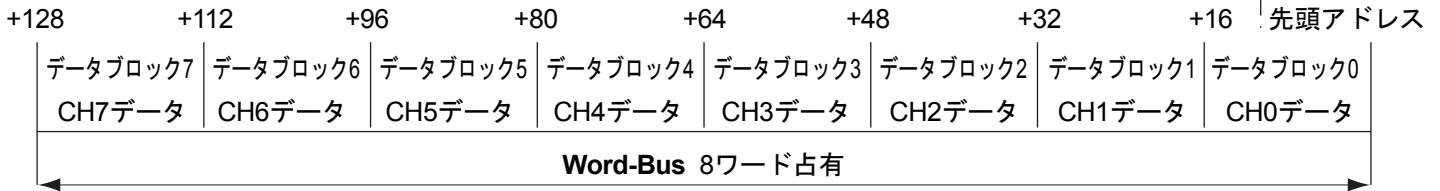
|      | 8チャンネル |               |      | 4チャンネル |               |
|------|--------|---------------|------|--------|---------------|
|      | 占有データ数 | 最短データ変化       |      | 占有データ数 | 最短データ変化       |
| 設定値4 | 8Word  | 2サイクルタイム毎自動更新 | 設定値3 | 4Word  | 2サイクルタイム毎自動更新 |
| 設定値0 | 8Word  | 2サイクルタイム毎     | 設定値0 | 4Word  | 2サイクルタイム毎     |
| 設定値1 | 4Word  | 4サイクルタイム毎     | 設定値1 | 2Word  | 4サイクルタイム毎     |
| 設定値2 | 2Word  | 8サイクルタイム毎     | 設定値2 | 1Word  | 8サイクルタイム毎     |
| 設定値3 | 1Word  | 16サイクルタイム毎    | 設定値4 |        |               |
| 設定値5 |        |               |      |        |               |

上記以外の位置は設定しないでください。  
設定値による6種類の送出パターン詳細は7/12, 8/12,9/12ページをご覧ください。

## 設定値 0

(8チャンネルターミナルの場合)

| データブロック0 (1ワード) |           |      |      |                                          |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|-----------------|-----------|------|------|------------------------------------------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 15              | 14        | 13   | 12   | 11                                       | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 0 |
| STRB            | SEL2      | SEL1 | SEL0 | MSB <span style="float:right">LSB</span> |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| ストローブ           | チャンネルセレクト |      |      | 変換データ (12bit バイナリデータ)                    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |

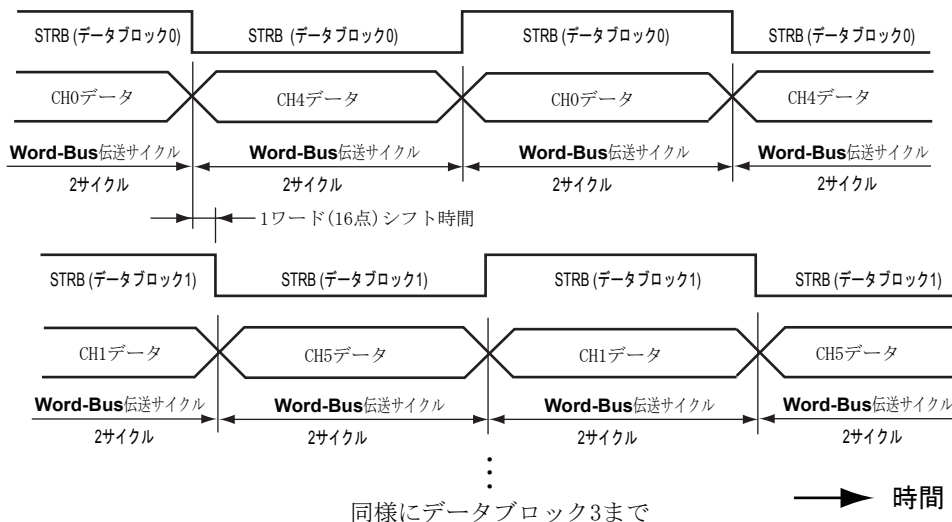
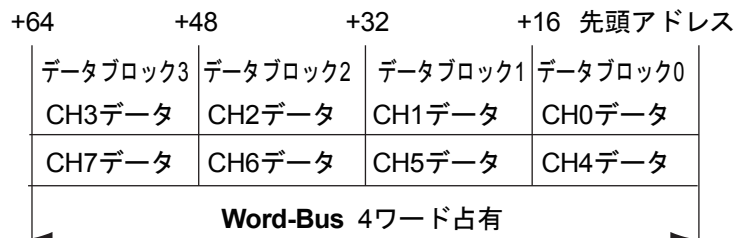


**\*4チャンネルターミナルの場合**  
**Word-Bus** 4ワードを占有します。  
 CH0~CH3のデータを左図の要領でデータブロック3までの動作により伝送します。最速の更新の場合は2サイクルタイム毎にSTRBを変化させることで各CHデータは2サイクルタイム毎に変化します。STRBを変化させなければ、データは保持されます。

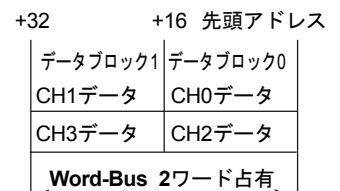
## 設定値 1

(8チャンネルターミナルの場合)

**Word-Bus**上の4ワードエリアを2つのCH組で交互に使用します。  
 最速の更新の場合は2サイクルタイム毎にSTRBを変化させることで各CHデータは4サイクルタイム毎に変化します。  
 STRBを変化させなければ、データは保持されます。



**\*4チャンネルターミナルの場合**  
**Word-Bus** 2ワードを占有します。  
 CH0~CH3のデータを左図の要領でデータブロック1までの動作により伝送します。



最速の更新の場合  
 は2サイクルタイム毎にSTRBを変化させることで各CHデータは4サイクルタイム毎に変化します。STRBを変化させなければ、データは保持されます。



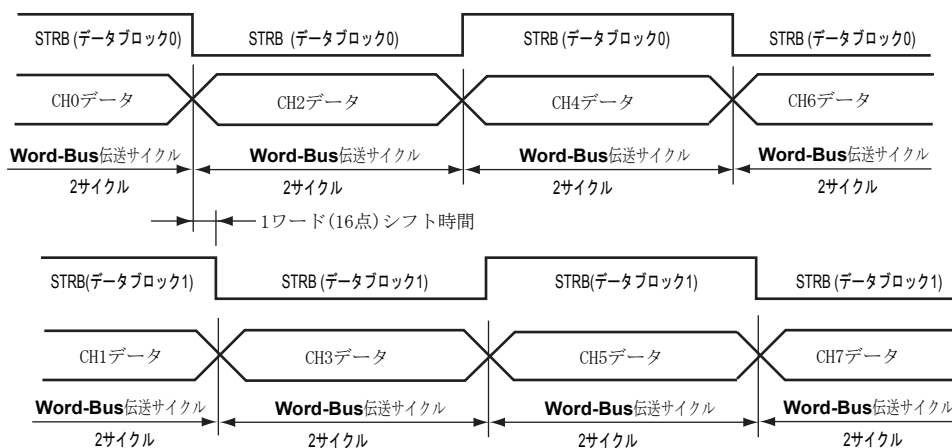
## 設定値 2

(8チャンネルターミナルの場合)

**Word-Bus**上の2ワードエリアを4つのCH組で順に使用します。  
最速の更新の場合は2サイクルタイム毎にSTRBを変化させることで各CHデータは**8サイクルタイム毎**に変化します。STRBを変化させなければ、データは保持されます。

+32                      +16    先頭アドレス

| データブロック1        | データブロック0 |
|-----------------|----------|
| CH1データ          | CH0データ   |
| CH3データ          | CH2データ   |
| CH5データ          | CH4データ   |
| CH7データ          | CH6データ   |
| Word-Bus 2ワード占有 |          |



### \*4チャンネルターミナルの場合

**Word-Bus** 1ワードを占有します。CH0~CH3のデータを左図の要領でデータブロック0での動作により伝送します。最速の更新の場合は2サイクルタイム毎にSTRBを変化させることで各CHデータは**8サイクルタイム毎**に変化します。STRBを変化させなければ、データは保持されます。

+16    先頭アドレス

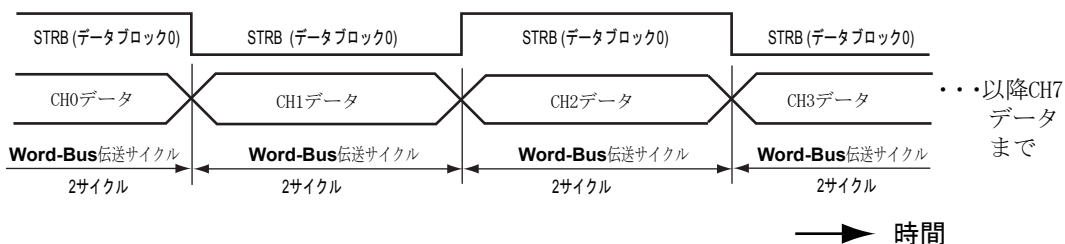
| データブロック0        |
|-----------------|
| CH0データ          |
| CH1データ          |
| CH2データ          |
| CH3データ          |
| Word-Bus 1ワード占有 |

→ 時間

## 設定値 3

(8チャンネルターミナルの場合)

**Word-Bus**上の1ワードエリアを8つCHが順に使用します。  
最速の更新の場合は2サイクルタイム毎にSTRBを変化させることで各CHデータは**16サイクルタイム毎**に変化します。STRBを変化させなければ、データは保持されます。



+16                      先頭アドレス

| データブロック0        |
|-----------------|
| CH0データ          |
| CH1データ          |
| CH2データ          |
| CH3データ          |
| CH4データ          |
| CH5データ          |
| CH6データ          |
| CH7データ          |
| Word-Bus 1ワード占有 |

### \*4チャンネルターミナルの場合

**Word-Bus**上の4ワードエリアに各データブロックが割付き、2サイクルタイム毎にデータが**自動更新**されます。  
この設定では **SELECT**、**STRB**ビットは使用しません。OFFにしておいてください。

## 設定値 4

(8チャンネルターミナルの場合)

**Word-Bus**上の8ワードエリアに各データブロックが割付き、2サイクルタイム毎にデータが**自動更新**されます。  
この設定では **SELECT**、**STRB**ビットは使用しません。OFFにしておいてください。



## 設定値 4

(4チャンネルターミナルの場合)

## 設定値 5

(8チャンネルターミナルの場合)

| データブロック0 (1ワード) |      |      |    |                                          |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|-----------------|------|------|----|------------------------------------------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 15              | 14   | 13   | 12 | 11                                       | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 0 |
| SEL2            | SEL1 | SEL0 | 予備 | MSB <span style="float:right">LSB</span> |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| チャンネルセレクト       |      |      | 0  | 変換データ (12bit バイナリデータ)                    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |

**Word-Bus**上の1ワードエリアを各CHで使用します。

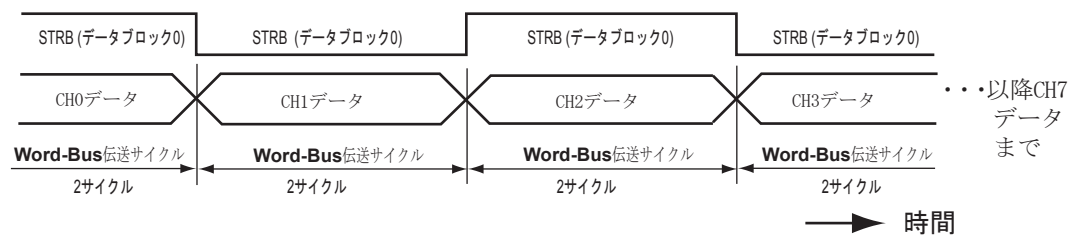
指定CH値とデータにより、2サイクルタイム毎にデータ更新できます。

結果として最短のデータ変化は

8チャンネルターミナル：16サイクルタイム毎

4チャンネルターミナル：8サイクルタイム毎

になります。



+16    先頭アドレス

|                 |
|-----------------|
| データブロック0        |
| CH0データ          |
| CH1データ          |
| CH2データ          |
| CH3データ          |
| CH4データ          |
| CH5データ          |
| CH6データ          |
| CH7データ          |
| Word-Bus 1ワード占有 |

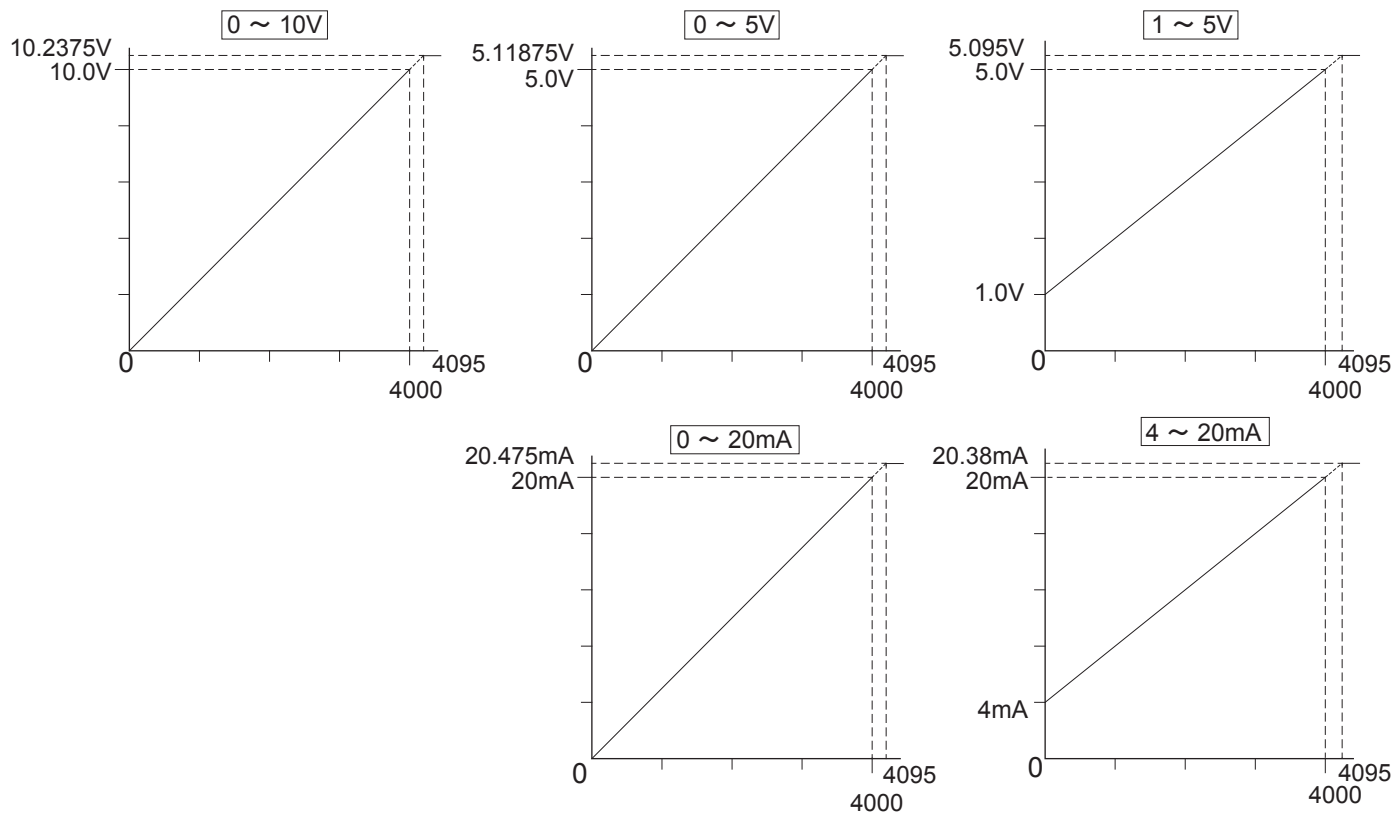
(8チャンネルターミナルの場合)

+16    先頭アドレス

|                 |
|-----------------|
| データブロック0        |
| CH0データ          |
| CH1データ          |
| CH2データ          |
| CH3データ          |
| Word-Bus 1ワード占有 |

(4チャンネルターミナルの場合)

【データ特性】



【仕様】

| 項目        | 仕様                                                                                                                                                                                                       |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 使用電源電圧    | DC24V-10%~+15% (DC21.6~DC27.6V)<br>リップル0.5Vp-p以下                                                                                                                                                         |
| 使用周囲温度    | 0~+55℃                                                                                                                                                                                                   |
| 使用周囲湿度    | 10~90%RH (結露なきこと)                                                                                                                                                                                        |
| 保存温度      | -20~+75℃                                                                                                                                                                                                 |
| 雰囲気       | 腐食性ガス、可燃性ガスなきこと                                                                                                                                                                                          |
| 耐振動       | JIS C 0040に準拠                                                                                                                                                                                            |
| 耐衝撃       | 100m/s <sup>2</sup>                                                                                                                                                                                      |
| 絶縁抵抗      | 外部端子と外箱間 20MΩ 以上                                                                                                                                                                                         |
| 耐電圧       | 外部端子と外箱間 AC1000V1分間                                                                                                                                                                                      |
| 耐ノイズ      | 1200Vp-p (パルス幅1μs)                                                                                                                                                                                       |
| 伝送方式      | 全4重トータルフレーム・サイクリック方式                                                                                                                                                                                     |
| 同期方式      | フレーム/ビット同期方式                                                                                                                                                                                             |
| 伝送手順      | 専用プロトコル(AnyWire Bus)                                                                                                                                                                                     |
| 伝送クロック／距離 | 62.5kHz/100m 31.3kHz/200m<br>15.6kHz/500m 7.8kHz/1km                                                                                                                                                     |
| 接続形態      | バス形式                                                                                                                                                                                                     |
| ファンイン     | 1                                                                                                                                                                                                        |
| 占有データ数    | A42PW-J4□□ □ □<br>A42PW-J8□□ □ □<br>モード設定0,3: 4ワード(16点×4)<br>モード設定1 : 2ワード(16点×2)<br>モード設定2,4: 1ワード(16点)<br>モード設定0,4: 8ワード(16点×8)<br>モード設定1 : 4ワード(16点×4)<br>モード設定2 : 2ワード(16点×2)<br>モード設定3,5: 1ワード(16点) |

【消費電力】

| 項目                 | 仕様         |            |            |            |
|--------------------|------------|------------|------------|------------|
| 型式番号               | A42PW-J4A□ | A42PW-J8A□ | A42PW-J4V□ | A42PW-J8V□ |
| 出力点数               | 4CH        | 8CH        | 4CH        | 8CH        |
| 消費電力 <sup>注)</sup> | 5.5W       | 6.4W       | 3.9W       | 3.9W       |
| 質量                 | 160g       | 160g       | 160g       | 160g       |

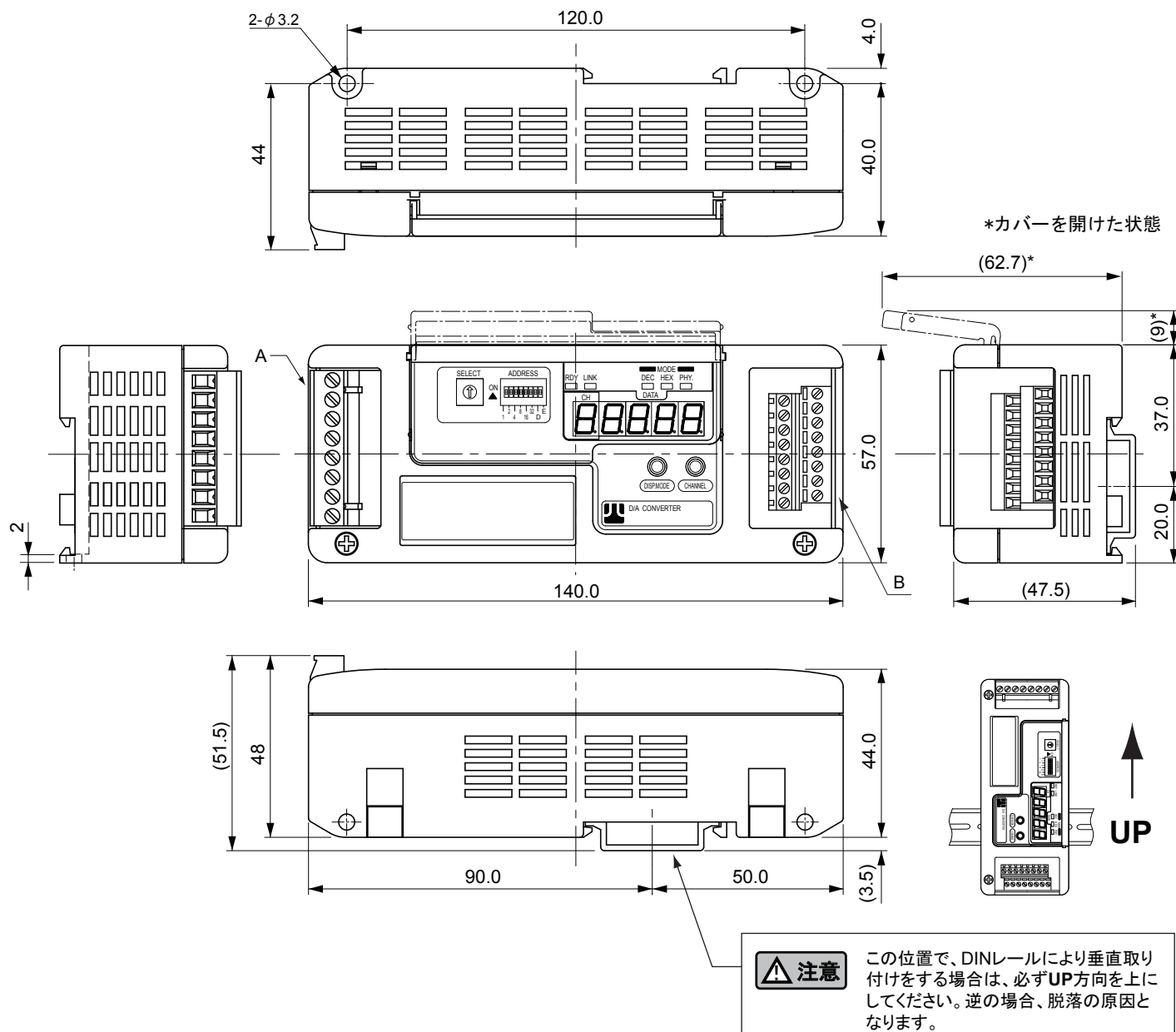
注) 負荷を接続しない状態で全点ONした時の値です。  
電源容量は、負荷消費分を加えてください。

【設置場所】

- ・振動や衝撃が直接本体に伝わらない場所
- ・保護構造ではないので、粉塵に直接晒されない場所
- ・金属屑、スパッタ等導体が直接本体にかからない場所
- ・結露しない場所
- ・腐食性ガス、可燃性ガス、硫黄を含む雰囲気のない場所
- ・高電圧、大電流のケーブルより離れた場所
- ・サーボ、インバータ等高周波ノイズを発生するケーブルコントローラより離れた場所

# 【外形寸法】

単位: mm



## A 伝送ライン側端子台（着脱式）

メーカー： フェニックスコンタクト  
 型式： MSTBT 2,5/8-ST  
 適応電線(1線接続)： 撚線 0.2~2.5 (mm<sup>2</sup>)  
 適応電線(2線接続)： 撚線 0.2~1.5 (mm<sup>2</sup>)  
 電線端末加工： 棒形端子加工線、撚線  
 ねじ締め付けトルク： 0.5~0.6 (N・m)  
 むき線の長さ： 7 (mm)

## B アナログ入力側端子台

メーカー： フェニックスコンタクト  
 型式： MKKDS 1/16-3,5  
 適応電線(1線接続)： 撚線 0.14~1 (mm<sup>2</sup>)  
 適応電線(2線接続)： 撚線 0.14~0.5 (mm<sup>2</sup>)  
 電線端末加工： 棒形端子加工線、撚線  
 ねじ締め付けトルク： 0.22~0.25 (N・m)  
 むき線の長さ： 5 (mm)

【中国版RoHS指令】

产品中有害物质的名称及含有信息表

| 部件名称 | 有害物质      |           |           |                 |               |                 |                        |                         |                        |                              |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------------|---------------|-----------------|------------------------|-------------------------|------------------------|------------------------------|
|      | 铅<br>(Pb) | 汞<br>(Hg) | 镉<br>(Cd) | 六价铬<br>(Cr(VI)) | 多溴联苯<br>(PBB) | 多溴二苯醚<br>(PBDE) | 邻苯二甲酸<br>二正丁酯<br>(DBP) | 邻苯二甲酸<br>二异丁酯<br>(DIBP) | 邻苯二甲酸<br>丁基苄酯<br>(BBP) | 邻苯二甲酸二<br>(2-乙基)己酯<br>(DEHP) |
| 安装基板 | ×         | ○         | ○         | ○               | ○             | ○               | ○                      | ○                       | ○                      | ○                            |
| 框架   | ○         | ○         | ○         | ○               | ○             | ○               | ○                      | ○                       | ○                      | ○                            |

注 1：○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均不超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。

×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中含量超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。

注 2：以上未列出的部件，表明其有害物质含量均不超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。



【連絡先】

**Anywire 株式会社エニワイヤ**

本 社：〒617-8550 京都府長岡京市馬場園所 1  
TEL: 075-956-1611(代) / FAX: 075-956-1613

営業所：西日本営業所、東日本営業所、中部営業所、九州営業所  
<http://www.anywire.jp/>

お問い合わせ窓口：  
■ テクニカル サポートダイヤル  
受付時間 9:00～17:00(土日祝、当社休日を除く)  
**075-952-8077**  
■ メールでのお問い合わせ [info@anywire.jp](mailto:info@anywire.jp)